

コンクリートブロック接着剤

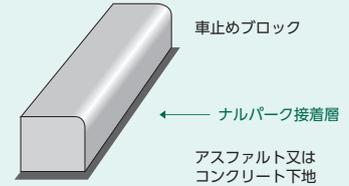
ナルパーク



用途

- コンクリート、アスファルト下地と各種コンクリートの接着
- コンクリート二次製品同士の接着
- コンクリートと木材、金属板、石材の接着
- 断熱材とコンクリートの接着

車止め、歩車道境界、中央分離帯等のコンクリートブロックとアスファルト下地、コンクリート下地の接着に最適です。



一液型

一液型で攪拌の手間がいらず、作業が簡単です。

水性

下地が湿っていても施工が可能です。

安全性

溶剤を一切使用していないので、毒性も引火性もなし。

容器

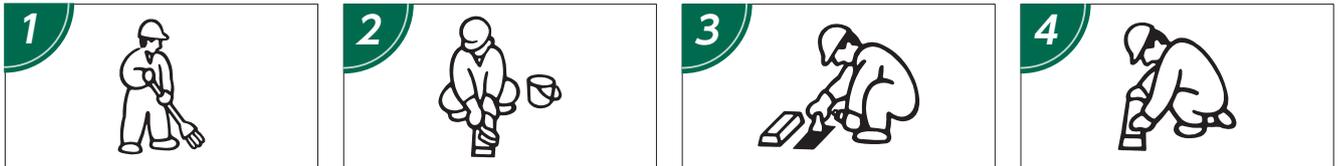
ラミネートチューブ入りなので、一度に全部使い切らない場合でも保存ができ、経済的です。

外観

ナルパーク：黒色

標準施工法（車止めブロックの場合）

※1kgチューブ1本で約5〜7本の車止めブロック(120×120×600mm)が接着できます。



1 据付個所の土、砂、ゴミ、ホコリ等を除去し、水拭きする。

2 接着面を水拭きし、ホコリやレイタンスを除去する。

3 据付個所にナルパークをコテ塗りする。
下地に不陸がある場合には、モルタル等で平滑に修正して下さい。

4 コンクリートブロックをすり合わせるように圧着する。
はみ出したナルパークはコンクリートブロックにすり付ける。

製品性状

外観	黒褐色水性エマルジョン	
主成分	アスファルト、熱可塑性樹脂	
粘度	250,000cps	
接着力	1日	1.57MPa
	3日	2.22MPa
	7日	2.23MPa
荷姿	チューブ(1kg) 20本入り	

※接着力試験は、30mm×30mmのコンクリート片をコンクリート平板に接着し、建研式引張試験機により実施した。

注意事項

- ① 降雨、降雪時の施工は避けて下さい。
- ② 施工に際しては、コンクリートブロック、及び下地の接着面をよく清掃して下さい。
- ③ ナルパークは下地が湿っていても施工できますが、水溜まりは拭き取って下さい。
- ④ ナルパークは点付けをせず、必ず全面に塗布して下さい。
- ⑤ ナルパークは乾燥する前に雨に当たると溶けてしまうため、施工中の降雨には充分ご注意ください。
- ⑥ 施工後は24時間以上の養生期間をおいて下さい。
- ⑦ ナルパークは凍結させると使用できなくなりますので、冬期の保管には充分ご注意ください。
- ⑧ ナルパークでタイル等を建物の外壁に接着する事は気象条件、建物の変異、地震等の原因で剥離し落下する危険性があるため、絶対に使用しないで下さい。
- ⑨ 湿度が高いとき、気温が低いときは、乾燥硬化に通常より長かかります。

エマルジョン系防水・注入剤・接着剤製造

成瀬化学株式会社

営業部	■東京本店 〒140-0013 東京都品川区南大井6-17-7 ■名古屋営業所 〒451-0052 愛知県名古屋市中区栄生1-35-20 ■大阪営業所 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満4-5-5 ■沖縄出張所 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1-1-1	TEL.03(3763)4113代 TEL.052(586)3811代 TEL.06(6948)8806代 TEL.06(6948)8806代
工場	〒519-1107 三重県亀山市関町木崎1703-3	TEL.0595(96)1411代

■ <https://naruphalt.com> E-mail : naruse@net.email.ne.jp